

平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンウッド
 コード番号 8903 URL <http://www.sunwood.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 佐々木 義実
 (氏名) 澤田 正憲

TEL 03-5425-2661

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,527	△50.7	△247	—	△297	—	△298	—
28年3月期第2四半期	5,126	139.9	266	—	203	—	175	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	△62.06	—
28年3月期第2四半期	36.35	36.22

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第2四半期	10,937	3,049	27.8	641.77
28年3月期	10,727	3,509	32.6	726.31

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 3,038百万円 28年3月期 3,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,850	△12.0	300	△6.4	160	△5.1	140	△0.7	29.35

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	4,894,000 株	28年3月期	4,894,000 株
29年3月期2Q	160,144 株	28年3月期	77,844 株
29年3月期2Q	4,805,812 株	28年3月期2Q	4,816,156 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

(四半期決算説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

当第2四半期決算説明資料は10月中に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(3) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間の業績は、売上高2,527百万円（前年同期比50.7%減）、営業損失247百万円（前年同期は営業利益266百万円）、経常損失297百万円（前年同期は経常利益203百万円）、四半期純損失298百万円（前年同期は四半期純利益175百万円）となりました。

当第2四半期累計期間において、9月に竣工した「サンウッド桜上水」の引渡しを行いました。また、「ガーデンテラス白山」及び横浜のソリューション物件等の引渡しを完了し、売上計上しております。前年同期に比べ、不動産開発販売事業における竣工物件の売上規模縮小に加え、来期の竣工物件である「サンウッド代々木西参道」及び「サンウッド赤坂丹後町」等の販売に係る先行経費が発生し、販売費及び一般管理費は724百万円（前年同期比15.1%増）と増加したことにより、大幅な減収減益となりました。

売上総利益率は18.9%となり、前年同期比1.4ポイント上昇しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

また、各セグメントのセグメント利益は、売上総利益ベースの数値であります。

I 不動産開発販売事業

主要セグメントである不動産開発販売事業は、売上高は1,826百万円（前年同期比60.6%減）、セグメント利益は297百万円（前年同期比62.0%減）となり、大幅な減収減益となりました。「サンウッド桜上水」の一部住戸、「ガーデンテラス白山」の全戸及び横浜のソリューション物件等を引渡し、売上計上しております。

II リノベーション事業

リノベーション事業は、売上高は526百万円（前年同期比47.9%増）、セグメント利益は53百万円（前年同期比39.0%増）となり、大幅な増収増益となりました。前期より戦略を変更し、販売可能在庫の積み増しを行ってきましたが、この戦略の甲斐もあり、販売状況は好調に推移しています。第2四半期累計期間としては売上高、利益は共に過去最高となりました。

III その他

リフォーム、仲介、賃貸等のその他に含まれる事業の売上高は174百万円（前年同期比24.2%増）、セグメント利益は125百万円（前年同期比68.2%増）となりました。開発前の事業用地及び一棟リノベーションの保有に伴う賃貸収入が寄与し、増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における資産合計は10,937百万円となり、前事業年度末に比べ209百万円増加しました。これは主に現金及び預金が167百万円減少したものの、不動産開発販売事業の仕入案件増加に伴い仕掛品が555百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は7,887百万円となり、前事業年度末に比べ669百万円増加しました。これは主に流動負債のその他に含まれる預り金が1,082百万円減少したものの、借入金1,379百万円、買掛金が220百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は3,049百万円となり、前事業年度末に比べ459百万円減少しました。これは四半期純損失を計上したこと及び剰余金の配当によるものであります。また、自己株式を41百万円取得しております。これにより、自己資本比率は27.8%となり、前事業年度末比4.8ポイント減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における「現金及び現金同等物」(以下「資金」という。)は1,267百万円となり、前事業年度末に比べ171百万円減少しました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動の結果使用した資金は1,367百万円(前年同期は1,267百万円の取得)となりました。

これは、仕掛品の増加及び預り金の減少により資金が減少したことが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果取得した資金は1百万円(前年同期は4百万円の取得)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果取得した資金は1,194百万円(前年同期は1,132百万円の使用)となりました。

これは、長期借入れによる収入により資金が増加したことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年5月9日に「平成28年3月期決算短信」にて公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(募集新株予約権(有償ストック・オプション)の発行)

当社は、平成28年10月21日開催の当社取締役会において、会社法第236条、第238条及び第240条の規定に基づき、当社取締役及び従業員に対し、新株予約権を発行することを決議いたしました。

内容につきましては、平成28年10月21日に別途開示いたしました「募集新株予約権(有償ストック・オプション)の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,543,041	1,375,609
営業未収入金	6,438	5,281
販売用不動産	2,680,165	2,659,350
仕掛品	5,810,258	6,365,870
役員に対する短期貸付金	21,400	14,900
その他	192,045	51,951
流動資産合計	10,253,349	10,472,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	197,765	197,765
減価償却累計額	△27,014	△29,751
建物及び構築物(純額)	170,751	168,014
工具、器具及び備品	20,110	24,155
減価償却累計額	△14,005	△15,924
工具、器具及び備品(純額)	6,104	8,231
土地	167,139	167,139
有形固定資産合計	343,996	343,385
無形固定資産		
投資その他の資産	3,200	2,555
投資その他の資産		
投資有価証券	5,500	5,500
その他	121,761	112,858
投資その他の資産合計	127,261	118,358
固定資産合計	474,457	464,299
資産合計	10,727,807	10,937,262

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	387,223	607,857
短期借入金	1,294,400	920,198
1年内返済予定の長期借入金	1,082,000	3,110,835
1年内償還予定の社債	48,000	54,000
未払法人税等	28,962	6,488
前受金	88,443	293,616
引当金	45,240	47,627
その他	1,209,616	112,242
流動負債合計	4,183,885	5,152,865
固定負債		
社債	30,000	—
長期借入金	2,794,490	2,519,355
引当金	89,085	94,639
その他	120,730	120,775
固定負債合計	3,034,306	2,734,771
負債合計	7,218,192	7,887,636
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,587,317	1,587,317
資本剰余金	1,433,183	1,433,183
利益剰余金	540,456	121,781
自己株式	△62,913	△104,228
株主資本合計	3,498,043	3,038,053
新株予約権	11,572	11,572
純資産合計	3,509,615	3,049,626
負債純資産合計	10,727,807	10,937,262

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	5,126,819	2,527,033
売上原価	4,230,759	2,050,354
売上総利益	896,059	476,679
販売費及び一般管理費	629,528	724,365
営業利益又は営業損失(△)	266,531	△247,685
営業外収益		
受取利息	607	236
違約金収入	816	4,342
その他	1,280	2,616
営業外収益合計	2,704	7,195
営業外費用		
支払利息	45,777	46,525
資金調達費用	19,722	9,801
社債利息	311	188
その他	—	120
営業外費用合計	65,811	56,635
経常利益又は経常損失(△)	203,425	△297,125
特別損失		
固定資産除却損	650	—
特別損失合計	650	—
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	202,775	△297,125
法人税、住民税及び事業税	27,702	1,145
法人税等合計	27,702	1,145
四半期純利益又は四半期純損失(△)	175,072	△298,270

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	202,775	△297,125
減価償却費	4,650	5,301
引当金の増減額(△は減少)	10,085	7,941
受取利息及び受取配当金	△607	△236
支払利息及び社債利息	46,088	46,713
資金調達費用	19,722	9,801
売上債権の増減額(△は増加)	344,935	1,157
販売用不動産の増減額(△は増加)	△425,331	20,815
仕掛品の増減額(△は増加)	311,864	△555,611
仕入債務の増減額(△は減少)	758,440	220,633
前受金の増減額(△は減少)	△46,966	205,173
預り金の増減額(△は減少)	50,056	△1,082,089
その他	52,148	126,703
小計	1,327,862	△1,290,823
利息及び配当金の受取額	530	236
利息の支払額	△44,497	△48,053
資金調達費用の支払額	△7,950	△6,151
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△8,036	△22,515
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,267,909	△1,367,307
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△106,000	△110,000
定期預金の払戻による収入	106,000	106,000
有形固定資産の取得による支出	—	△5,423
貸付金の回収による収入	6,500	6,500
敷金の差入による支出	△19,930	—
敷金の回収による収入	17,978	4,828
その他	△32	△119
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,515	1,784
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	372,900	△374,202
長期借入れによる収入	1,030,000	2,642,000
長期借入金の返済による支出	△2,391,020	△888,299
社債の償還による支出	△24,000	△24,000
配当金の支払額	△119,969	△119,620
リース債務の返済による支出	△338	△352
自己株式の取得による支出	—	△41,435
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,132,427	1,194,090
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	139,997	△171,432
現金及び現金同等物の期首残高	1,939,949	1,439,041
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,079,946	1,267,609

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年9月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式82,300株の取得を行いました。この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が41,314千円増加し、当第2四半期会計期間末において自己株式が104,228千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他	合計
	不動産開発販売事業	リノベーション事業		
売上高				
外部顧客への売上高	4,630,819	355,936	140,064	5,126,819
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	4,630,819	355,936	140,064	5,126,819
セグメント利益	783,171	38,209	74,679	896,059

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム、仲介、賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

II 当第2四半期累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		その他	合計
	不動産開発販売事業	リノベーション事業		
売上高				
外部顧客への売上高	1,826,688	526,321	174,023	2,527,033
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,826,688	526,321	174,023	2,527,033
セグメント利益	297,984	53,095	125,599	476,679

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リフォーム、仲介、賃貸事業等を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。